

マイタウンガイド

城南地区編

◆文化会館

昭和57年に開設され、大ホール(収容人員1,202人)、中ホール(収容人員416人)や展示室、会議室などがあります。ご利用の際は、印鑑持参のうえ事務室まで。



城南は、その字の示すとおり、旧大館城下南側に位置したこと由来しています。現在の城南地区は、中央図書館、中央公民館、文化会館のほか、南高校や鳳鳴高校、長根山運動公園なども擁し、いわば文教の地区ともいえそうです。施設紹介も交えながら城南をご案内します。

◆中央公民館

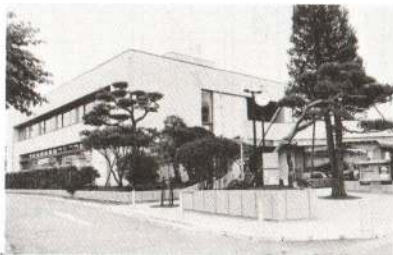
(サンアビリティーズ大館)



昭和21年、御大典記念公会堂内に「公民館」が設置されて以来、2度の移転を経て、昭和60年に現在の公民館が完成しました。サンアビリティーズ大館とは廊下で結ばれてます。両施設とも、ご利用の際は印鑑を持参のうえ中央公民館事務室へどうぞ。

◆中央図書館

明治34年に「秋田県北秋田郡立図書館」として創立。昭和28年「栗盛記念図書館」を経て昭和58年に現在の図書館となりました。初めて本を借りる際は、免許証や保険証などを持参し、登録してください。



東バイパス建設中!



東バイパスは、市道「狐台・長根山線」と都市計画街路「豊町・東台線」「有浦・東台線」の三本の道路で形成され、城南地区の柄沢・長根山・東台など

を通ります。工事は昭和六十年から始められており、昭和六十七年度には現在まだ事業化されていない「有浦・東台線」を除いた二線で、暫定東バイパスとして供用される予定です。現在バイパスは、東台地内の一部(七一)が供用開始となっており、これに接続する形で柄沢地内三七〇区間、ちょうど小柄沢墓園入り口から柄沢へ抜ける道路の工事が進められています。今年度は東台病院周辺まで工事が進行しそうですが、今後さらに南下し、将来は昨年末から着手された国道一〇三号南バイパスと接続されます。

たがね歩き

青風亭

青風亭とは、佐竹城代の別邸の名称です。戊辰戦争の際、南部軍の急襲にあった大館城主佐竹大和は、戦端間もなく城を出て長根山ふもとにあったこの別邸に本陣を進めました。

この別邸は現在の長根山取水場付近にありましたが、戊辰戦争により形はとどめていません。



ただ、池をあしらった庭園風の跡地が当時の青風亭を偲ばせています。(写真は昭和四十八年)